

町田ガバナー公式訪問報告書

1964・7・23



鹿児島西ロータリークラブ

1911年11月11日



1911年11月11日

チャールスW, ペッテンギル R.I 会長本年度目標

ロータリーに生きよう

ロータリーを分ち合うことにより

ロータリーに生きよう

あらゆる職業関係において

ロータリーに生きよう

地域社会の指導的任務を通じて

ロータリーに生きよう

国際親善を通じて

◇ ロータリーソング ◇

奉仕の理想

手に手つないで

奉仕の理想に集いし友よ

手に手つないでつくる友の輪

御国に捧げん我等の業

輪に輪つないでつくる友垣

望むは世界の久遠の平和

手に手 輪に輪

めぐる歯車いや輝きて

ひろがれまわれ一つ心に

永久に栄えよ 我等のロータリー

おゝロータリアン

ロータリー

おゝロータリアン

目 次

1	クラブアッセンブリープログラム	1
2	役員並びに委員名簿	2
3	会 長 報 告	3
4	概 況 報 告	4
5	会 計 報 告	5
6	クラブサービス報告	5
7	出席奨励委員会報告	5
8	職業分類委員会報告	9
9	会員選考委員会報告	10
10	プログラム委員会報告	10
11	広報委員会報告	15
12	親睦委員会報告	15
13	ロータリー情報委員会報告	16
14	会報，雑誌委員会報告	16
15	S・A・A報告	17
16	職業奉仕委員会報告	17
17	社会奉仕委員会報告	18
18	青少年奉仕委員会報告	19
19	国際奉仕委員会報告	20

附 表

昭和 39 年度予算書

会 員 名 簿

会員職業分類表(別紙)

ク ラ ブ 会 報(#)

クラブアッセンブリ - プログラム
1964. 7. 22

		於	鶴 鳴 館
17.30~17.31	開 会 の 辞	副 会 長	塘 一 郎
17.31~17.34	ロータリーソング(奉仕の理想)	齊 唱	
17.34~17.40	歓迎の辞及び ガバナー紹介	会 長	土 橋 英 夫
17.40~17.45	ガバナー挨拶	ガバナー	町 田 秀 実
17.45~17.55	会 員 自 己 紹 介		
17.55~18.00	会 長 報 告	会 長	土 橋 英 夫
18.00~	概 況 報 告	幹 事	高 徳 三 蔵
	会 計 報 告	会 計	大 山 実 洋
	クラブサービス報告	会務担当	川 村 洋
	出席奨励委員会報告	委員長	柳 田 喜 雄
	職業分類委員会報告	"	岩 元 健 吉
	会員選考委員会報告	"	桜 美 四 郎
	プログラム委員会報告	"	安 楽 慶 一 郎
	広報委員会報告	"	福 田 敏 之
	親睦委員会報告	"	堀 之 内 昭 一 郎
	ロータリー情報委員会報告	"	川 路 清 高
	会報雑誌委員会報告	"	鮫 島 志 芽 太
	S . A . A 報 告	S . A . A	小 山 幸 義
	職業奉仕委員会報告	委員長	大 小 田 友 一
	社会奉仕委員会報告	"	牧 田 健 二
	青少年奉仕委員会報告	"	西 郷 隆 永
~19.10	国際奉仕委員会報告	"	米 倉 秀 雄
19.10~19.30	講 評	ガバナー	町 田 秀 実
19.30~19.31	閉 会 の 辞	幹 事	高 徳 三 蔵
19.31~19.40	休 憩		
19.40~	懇 談 会 食		
20.30	終 了		

ロータリーソング(手に手つないで) 齊 唱

役員, 委員名簿

1964-7 ~ 1965-6

会 長 (理事)	土 橋 英 夫		
副 会 長 (")	塘 一 郎		
幹 事 (")	高 徳 三 蔵		
副 幹 事	河 井 時 義		
理 事	川 村 洋		
"	大 小 田 友 一		
"	牧 田 健 二		
"	西 郷 隆 永		
"	米 倉 秀 雄		
会 計	大 山 実		
S . A . A	小 山 幸 義		

会務担当 川 村 洋

◎委員長 ○副委員長

出席奨励	◎ 柳 田 喜 雄	○ 藤 安 辰 造
職業分類	◎ 岩 元 健 吉	○ 黒 木 長 太 郎 ・ 町 田 久 敬
会員選考	◎ 桜 美 四 郎	○ 松 元 明 人
プログラム	◎ 安 楽 慶 一 郎	○ 柴 山 一 雄
広 報	◎ 福 田 敏 之	○ 鳥 津 忠 丸
親 睦	◎ 堀之内 昭一郎	○ 高 井 敏 治 ・ 堀 川 昇
ロータリー情報	◎ 川 路 清 高	○ 久 保 政 次 ・ 岡 元 健 一 郎
会報, 雑誌	◎ 鮫 島 志 芽 太	○ 齊 藤 善 右 衛 門
職業奉仕	◎ 大 小 田 友 一	○ 堀 俊 一
社会奉仕	◎ 牧 田 健 二	○ 上 野 得 郎
青少年奉仕	◎ 西 郷 隆 永	○ 岩 元 正 二 ・ 光 安 善 雄
国際奉仕	◎ 米 倉 秀 雄	○ 重 松 和

会 長 報 告

会長 土 橋 英 夫

会長に就任して、どういふ工合にうまくクラブをやつていくか、経験の浅い私としてはやはり荷が重すぎるように思います。

しかし、会員に有能な方々が揃つて居られますので、私としては誠に心強く思つています。

クラブの運営に当りましては大體、今までに基礎も出来ていきますので、こゝしばらくは従來のクラブの方針に従つていくつもりでおります。

しかし、特に本年度 R.I 会長チャールス・W・ベッテンギル氏の目標である「ロータリーに生きよう」につきましては、各部門別の奉仕の理想の實踐につとめますと共に特にオリンピックの年でもありますので、世界の眞の平和推進のため国際奉仕活動を活発にし、国際間の友愛を深めていきます。

尚地域社会におきましては目下問題の多い青少年育成のためのインターアクトの結成を早く実現したいと思つています。

概 況 報 告

幹事 高德三蔵

1. 創立年月日	昭和38年3月23日
2. 承認年月日	昭和38年6月27日
3. チャーターメンバー	25名
4. 本年度頭初会員数	34名
	入会者 1名
5. 現在会員数	正会員35名
6. 平均年齢	49才
	30才台 6名 60才台 6名
	40才台 11名 70才台 1名
	50才台 11名
7. 出席率	99.11%
8. 予算	末尾の通り
9. 入会金	15,000円
10. 会費	33,000円 (年間)
11. ビジター会費	300円
12. 会報	3カ月に1回発行 1月より週報発行
13. アツセンブリー	6回開催
14. フォーラム	2回開催
15. 炉辺会合	5回開催
16. 理事会	15回開催

定時理事会は毎月才2木曜日に開催しているが、主として例会後に催し時間を充分にかけて理事相互間の意見の疎通をよくし、クラブ運営を明朗にするよう努力している。又急を要する場合は臨時に開催している。

17. 県下R.O会長幹事会

3カ月毎に輪番で開催、当クラブは昨年8月より出席し意見の交換を行つたり共同事業を協議しこれを実施している。

会 計 報 告

会 計 大 山 実

1. クラブの会費は年額33,000円を7月と1月の2期に分割徴収している。
2. 7月初旬に理事会で年間の予算を樹て、総会の承認を得て運営されている。予算外の支出は必ず理事会の承認を得て支出されている。
3. 期末には役員により監査を行い、会員に対し会計の報告をしている。
4. 本年度の予算は末尾の通り。

ク ラ ブ サ ー ビ ス 報 告

会務担当 川 村 洋

各委員会の運営を和やかな雰囲気の中に総括すると共に各委員会との連絡をはかり、バランスのとれたクラブ活動を円滑に推進する。

出 席 奨 励 委 員 会 報 告

委員長 柳 田 喜 雄

基 本 方 針

出席することはロータリー精神を浸透させる機会を得ることであるから出席を督励する。

業 績

1. 出席規定を各人に配布した。
2. 連続2回以上の欠席者に対して(メイクアップを除く)出席を督励している。
3. 出席向上のため、全員の出席表を例会場に掲示している。
4. 1年並びに10年連続出席者を表彰し記念バッヂを贈呈した。

計 画

1. 年間出席者を表彰し記念品を贈呈する。
2. 欠席の事前届出励行に努力する。
3. 諸行事には多数出席方を督励する。

4. メークアップを行うよう勧める。
5. 出席表により四つの組をつくりお互に競争をし出席の向上を図る。

例 会 出 席 状 況

回 数	例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	メークアップ	出席率 訂正率	ゲスト	ビジター
17	38.7.18	27	22	5	81.48	5	100.00	3	12
18	27	27	23	4	85.19	4	100.00	0	0
19	8. 1	27	25	2	92.59	1	96.30	0	12
20	8	28	20	8	71.43	8	100.00	0	9
21	17	29	19	10	66.20	10	100.00	0	4
22	22	29	23	6	79.31	6	100.00	0	18
23	29	30	21	9	70.00	8	96.67	0	17
24	9. 5	29	26	3	89.66	3	100.00	2	15
25	12	30	17	13	56.67	12	96.67	1	11
26	19	30	22	8	73.33	7	96.67	2	15
27	26	30	24	6	80.00	6	100.00	1	25
28	10. 3	30	24	6	80.00	5	96.67	1	12
29	10	30	21	9	70.00	9	100.00	0	11
30	17	30	24	6	80.00	5	96.67	6	18
31	24	30	25	5	83.33	4	96.67	5	12
32	31	30	21	9	70.00	8	96.67	2	25
33	11. 7	32	29	3	90.63	2	96.88	0	18
34	14	32	26	6	81.25	5	96.88	1	12
35	20	32	32	0	100.00	0	100.00	11	187
36	28	32	23	9	71.88	8	96.88	0	15
37	12. 5	32	21	11	65.63	11	100.00	1	11
38	12	32	23	9	71.88	9	100.00	0	12

回数	例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	マーク アップ	出席 訂正率	ゲスト	ビジター
39	12. 19	32	27	5	84.38	5	100.00	0	16
40	26	31	30	1	96.77	1	100.00	3	5
41	39. 1. 9	31	24	7	77.42	7	100.00	1	10
42	16	31	21	10	67.74	10	100.00	1	13
43	23	31	22	9	70.97	9	100.00	1	18
44	30	31	22	9	70.97	9	100.00	1	10
45	2. 6	32	26	6	81.25	6	100.00	2	14
46	13	32	27	5	84.38	5	100.00	1	14
47	20	32	27	5	84.38	5	100.00	1	14
48	27	32	28	4	87.50	4	100.00	0	15
49	3. 5	32	30	2	93.75	2	100.00	1	11
50	12	32	24	8	75.00	8	100.00	2	8
51	19	33	21	12	63.64	12	100.00	11	9
52	26	33	25	8	75.76	8	100.00	2	19
53	4. 2	33	27	6	81.82	6	100.00	0	22
54	9	33	26	7	78.79	7	100.00	1	11
55	16	33	25	8	75.76	7	96.97	1	16
56	23	34	26	8	76.47	7	97.06	2	13
57	30	35	29	6	82.86	5	97.14	0	15
58	5. 7	35	24	11	68.57	11	100.00	0	20
59	14	34	29	5	85.29	5	100.00	1	17
60	21	34	29	5	85.29	5	100.00	1	13
61	28	34	30	4	88.24	4	100.00	0	25
62	6. 4	34	27	7	79.41	7	100.00	1	16
63	11	35	27	8	77.14	8	100.00	0	29
64	18	35	24	11	68.57	11	100.00	0	0
65	25	34	30	4	88.24	4	100.00	1	0
66	7. 2	34	25	9	73.53	9	100.00	2	14
67	9	35	28	7	80.00	7	100.00	1	18
51回	計	1615	1271	344	401.435	330	505.480	74	876
	平均	32	25	7	78.71	6	99.11	1.5	17

月 別 出 席 率 表

年 月	%	90	100	出席率
38.	7	—————→		100.00
	8	—————→		98.59
	9	—————→		98.34
	10	—————→		97.34
	11	—————→		97.66
	12	—————→		100.00
39.	1	—————→		100.00
	2	—————→		100.00
	3	—————→		100.00
	4	—————→		98.23
	5	—————→		100.00
	6	—————→		100.00

1		10000
2		10000
3		10000
4		10000
5		10000
6		10000
7		10000
8		10000
9		10000
10		10000
11		10000
12		10000
13		10000
14		10000
15		10000
16		10000
17		10000
18		10000
19		10000
20		10000
21		10000
22		10000
23		10000
24		10000
25		10000
26		10000
27		10000
28		10000
29		10000
30		10000
31		10000
32		10000
33		10000
34		10000
35		10000
36		10000
37		10000
38		10000
39		10000
40		10000
41		10000
42		10000
43		10000
44		10000
45		10000
46		10000
47		10000
48		10000
49		10000
50		10000
51		10000
52		10000
53		10000
54		10000
55		10000
56		10000
57		10000
58		10000
59		10000
60		10000
61		10000
62		10000
63		10000
64		10000
65		10000
66		10000
67		10000
68		10000
69		10000
70		10000
71		10000
72		10000
73		10000
74		10000
75		10000
76		10000
77		10000
78		10000
79		10000
80		10000
81		10000
82		10000
83		10000
84		10000
85		10000
86		10000
87		10000
88		10000
89		10000
90		10000
91		10000
92		10000
93		10000
94		10000
95		10000
96		10000
97		10000
98		10000
99		10000
100		10000

職業分類委員会報告

委員長 岩元健吉

基本方針

1. 適正な分類表を作成し、その分類は地域に於ける職業を片寄らないように含むよう心掛けること。
2. 未充填分類の補充につとめる。

業績

1. 会員の職業分類表を作成した。

計画

1. 常時適格な職業分類表を作成、会員に配布し会員を40名～50名程度の増員を目標として、未充填の分類を充填するよう会員に推薦を依頼したい。
2. 定期的(11月1日頃)に会員の職業分類表を作成したい。
3. 年に3～4回委員会を開催して職業分類について再検討したい。

職業分類別会員数

職業分類	会員数	職業分類	会員数
団 体	1 名	家 具 備 品	1 名
自 動 車 工 業	1 名	瓦 斯 工 業	1 名
放 送	1 名	旅 館 食 堂	1 名
化 学 工 業	1 名	施 設 及 病 院	1 名
被 服 工 業	1 名	保 險	1 名
建 設 業	1 名	機 械 器 具	2 名
綿 業	1 名	医 術	4 名
織 維 品 及 雑 貨	2 名	印 刷 出 版	1 名
教 育	4 名	鉄 道 設 備	1 名
金 融	3 名	ゴ ム 工 業	1 名
食 品 工 業	1 名	木 材 工 業	2 名
植 物 性 食 品	2 名	計	35 名

会員選考委員会報告

委員長 桜美四郎

基本方針

入会希望者の人格，地域社会における名声と地位によつて厳正に選考する。

選考に際しては出席の可能性と融和性も考慮する。

業績

1. 選考には飽迄も慎重を期して14段階を遵守している。
2. 全員ロータリアンとして誇り得る人々で，会員増加のみを目標とせず質に重点をおいてきたことはよかつたと考える。

計画

1. 会員選考には情実を避け厳正を旨とし，個人の品性と出席可能性を重視する。

プログラム委員会報告

委員長 安楽慶一郎

基本方針

1. 例会を楽しく且つ有益なものにし，会のリズムカルな運営に資する為，バランスのとれたプログラムを準備，^流幹施して，理事会及他の委員会の計画を効果あらしめるよう計画する。
2. 例会の卓話については，ロータリー活動の精神に添い得るように考慮しつつ，ゲストを選定する。
その他，映画の活用も考える。

業績

1. 会員全員のアンケートに基き卓話を計画し予め1ヶ月の予定を作成し実施した。
2. 情報委員は月2回5～10分のインフォメーションスピーチを行った。

計画

1. 年間を通じ，各月のフォーラム，アツセンブリー，例会等一切の会合について計画し各委員会の活動に資する。
2. 例会時の卓話は次の割合で計画する。
ゲスト50%，会員25%，映画25%

3. 例会時の卓話の中、情報委員は月、2回5分～10分のインフォメーションスピーチをする。
4. 映画は泉視聴覚ライブラリーの中から適当なものを選定する。
5. 実施1カ月前に卓話、映画の細部計画を作成し、例会時に次の卓話予定を発表できるようにする。

卓 話 一 覧 表

月 日	来 賓 卓 話			会 員 卓 話	
	氏 名	職 業	題 目	氏 名	題 目
38. 7.18	ローランド ハーカー氏 原 俊 夫 氏 森田 耕 一 氏	M. R. A 会 員 義の宮英語教師 M. R. A 会 員 "	M. R. A について		
27				家 族 会	
8. 1				チャーターナイト総務打合せ	
8				"	各委員会別打合せ
17				"	"
22				クラブアツセンブリー	
29				チャーターナイト準備打合せ	
9. 5	内山八郎氏	鹿大附属病院 外 科 部 長	老童無心会 設立について		
12				桜美四郎君 岩元健吉君	一日地区講習会 報告

月 日	来 賓 卓 話			会 員 卓 話	
	氏 名	職 業	題 目	氏 名	題 目
9. 19	大 関 尚 之 氏	西本願寺 鹿児島別院輪番	生命の経済学		
26				塘 一 郎 君	一日地区講習会 報告
10. 3				堀 俊 一 君	"
10				大小田友一君	日本に於ける 自動車の現況
17	奥山 須美子 氏	表千家茶道師範	茶道について		
24				チャーターナイト余興打合せ	
31				"	会場委打合せ
11. 7	飯 義 寿 氏	今治 R. C 会員	ロータリーにつ いて		
14				チャーターナイト総括的準備	
20				チャーターナイト	
28				チャーターナイト終了につき 会 長 挨 拶	
12. 5	小原政雄氏	南日本放送 放送編成部長	南米に行つて みて		
12				安楽慶一郎 君	人工頭脳について
19				塘 一 郎 君	在来住宅の 人間形成について

月 日	来 賓 卓 話			会 員 卓 話	
	氏 名	職 業	題 目	氏 名	題 目
39. 1. 9	鷹野孝徳氏	鹿児島銀行頭取	新春放談		
16	三ツ井卯三男氏	鹿児島市長	市政の 現状について		
23	有馬万里代氏	鹿児島大学 助教授	ロータリーソング について		
30	有山長太郎氏	陶 芸 家	薩摩焼について		
2. 6	井関之夫氏	協和醸酵工業 化学品課長	痛についての 映写		
13				餃島 志芽太君	欧米視察談
20				桜美四郎君	創立記念日に 当りて
27				クラブアツセンブリー	
3. 5	嘉村平八氏	オ370区 ガバナー	職業奉仕の 使命について		
12				小山幸義君	東南アジアを 旅して
19	イー・エル オリヴァー氏 他3名	宜 教 師	日本に来て 一番困ったこと		
26	坂元幸雄氏	鹿児島警察署 交通課長	交通安全について		
4. 2	三菱造船提供(映画)		或る技術研修 留学生の印象記		
9				西郷隆永君	ハワイから帰つて

月 日	来 賓 卓 話			会 員 卓 話	
	氏 名	職 業	題 目	氏 名	題 目
4. 16				高井敏治君	シンガポールに行つてみて
23	永野義光氏	鹿児島警察署 防犯課長	非行少年について		
30				土橋英夫君 高德三蔵君 牧田健二君	地区協議会報告
5. 7				塘 一 郎 君	ロータリーの 名称について
14				久保政次君	久留米R.Cのチ ャーター伝達式に 出席して
21	小牧辰志氏	県経営者協会 専務理事	最近の労働 状勢について		
28				柴山一雄君	アメリカの 小児歯科について
6. 4				川路清高君	R.Iの組織と運営
11				重松 和君	中共に旅して
18					クラブアツセンブリー
25					加盟承認一周年に当り家族会
7. 2	種子田吉之氏	泉視聴覚 ライブラリー	映 人間ロケット公開実験 画 人間ロケットオ2号		
9	町田秀実氏	オ370区 ガバナー	国際協議会に出席して		

広報委員会報告

委員長 福田 敏之

基本方針

当クラブが新設し日が浅いため、特に当クラブ地域内を重点としてロータリー精神、就中、奉仕の理想の周知浸透方をはかる。

業績

1. チャーターナイトの際、報道機関に対してロータリーの精神をP・Rし新聞、ラジオを通じて周知せしめた。
2. 当クラブ創立一周年の行事並びに公式訪問の行事等も新聞を通じ報道した。

計画

1. 市内報道関係者との懇親連絡会を催して、当クラブ活動の実情、ロータリー精神、就中、奉仕の理想の意味するものを説明して協力を乞い一般への理解促進を図る。
2. また当クラブの対外発表の窓口として常に委員会と緊密な連絡を保ちながら、各種の企画、行事意義をもれなく一般に周知させるように努める。
3. 空港、駅等へクラブ例会日、会場等標示の看板を出す。

親睦委員会報告

委員長 堀之内 昭一郎

基本方針

1. 会員相互の理解と友愛を深め、家族ともども親睦をはかるため努力実行する。
2. 来訪者並びに来賓者に対しては、心より歓待し親交を深めるようにする。

業績

1. 毎月オ一例会日にその月の誕生日、結婚日の該当者に記念品を贈り祝っている。
2. 家族会を開催し会員並びに家族間の親睦を深めた。
3. 県下R・Cソフトボール大会並びに親睦ゴルフ会に参加している。
4. 会員の事業場に祝事があれば祝福した。

計画

1. 家族会の開催等、昨年の業績を踏襲し
2. 新たに会員宅訪問、事業場訪問等を通じ例会場外での会員の親睦を図る

よう努力する。

ロータリー情報委員会報告

委員長 川 路 清 高

基 本 方 針

会員，特に新入会員が，ロータリーについて理解を深めるために必要な情報を提供して，これを援助し助言すること。

業 績

1. 新入会員にロータリーの歴史，綱領活動について適確な理解，知識を与えている。
2. 例会に於いて月2回インフォメーションを行つている。

計 画

1. ロータリアン誌，その他の月報，文献で適当と思われるロータリーに関する解説，ニュース等をプログラム委員と連絡の上，数分間卓話の形式で行う。
2. 適時，会長，副会長，幹事出席のもとに新入会員と「ロータリーの夕」の様なものを開いて，ロータリー全般についての理解と親和をはかるよう努力したい。
3. ファイヤサイド，ミーチングを何回か開くよう努めたい。

会報,雑誌委員会報告

委員長 鮫 島 志芽太

基 本 方 針

1. 会報はクラブ活動実績を表わし，且つ歴史となるので，その活動状況を紙面の許す限りのせる。
2. ロータリーの刊行物をよく調査し，その精神，計画，情報等の大要を掲載し理解につとめる。
3. よろこんで読んでもらえるよう編集する。
4. 会報は年4回以上発行し部数は100部とする。
記事は毎月分を翌月5日までに取りまとめ更に3ヶ月分を整理して発行する。
5. 週報は毎週これを発行し部数は80部とする。

6. 理事会、委員会は会報原稿の提供に積極的に協力してもらう。
業 績

昨年9月から会報を、本年1月末から週報を発行している。
計 画

内容は主として ①前週例会の記事、卓話の内容 ②例会出席状況
③来訪ロータリアンの氏名 ④理事会、委員会、クラブ財政等の報告
⑤新入会員の紹介 ⑥会員の誕生等 ⑦クラブ活動、家族の模様等
⑧ロータリークラブニュース、地区ニュース、国際ロータリーから特色
ある面白い記事

S . A . A 報 告

S.A.A 小山幸義

基 本 方 針

出席しやすい楽しい雰囲気をもりあげ、例会の運営を明るい空気の下に行う。

会員相互の親睦の場となるよう努力する。

業 績

1. 会食、その他につきアンケートを出し、会員の意向をよく聞き、改善に努めている。
2. 例会の着席を委員会別、組別と夫々各週変え、会員相互の親睦を深めるようにしている。

計 画

1. ニコニコ箱の活用をもつと進めたい。
親睦委員会とも連絡を密にし誕生祝、その他の祝事等、ユーモアの内に投入されるよう努めたい。
2. ゲスト、ビジターを親切丁寧に迎え友情を深めるよう努めたい。

職 業 奉 仕 委 員 会 報 告

委員長 大小田 友 一

基 本 方 針

社会奉仕する一つの機会として、ロータリアン各自の従事する職業の道徳的水準を高め、その真価を認識し、且つそのものに権威あらしめる。

業 績

1. 「四つのテスト」のポスターを会員の職場に配布した。
2. 「奉仕こそわがつとめ」を会員に配布した。
3. 職業安定所に「四つのテスト」入り鏡を贈った。

計 画

1. 会員の事業場における職業奉仕に徹した優秀な従業員の表彰
2. 「四つのテスト」を市内の各高校に配布したい。
3. 職場訪問をし従業員との懇談会を催したい。

社会奉仕委員会報告

委員長 牧 田 健 二

基 本 方 針

地域社会における手近な問題を取りあげて、これに奉仕し地域社会の福祉増進を図りたい。

業 績

1. 歳末助け合い運動に協力した。
2. 列車内清潔保持のため塵芥集めの紙袋を国鉄に寄贈した（市内クラブ合同）
3. 無医地区（十島村）に医薬品を寄贈した（県下5クラブ合同）
4. 交通安全運動に協力……交通安全ポスターを印刷，県警他市内小学校に夫々配布寄贈した（県下5クラブ合同）

計 画

- 実施方法(一)
1. 県下他クラブと協調して行なう。
 2. 当クラブ自体で行う。但し個人単位とクラブ単位に区分する。
- (二)
1. 前年度実施せる業績を検討し，効果的で実行可能なものは本年も引続き行う。
 2. 新しい活動を計画し，その企画が時間的，経済的に実行可能であるか，或は適当な時期に完成出来るかを考察し，且つ効果的なものを取り上げて実施する。
 3. 当クラブの特色を作りたい。

活動内容

- (一) 歳末助け合い運動に協力する。
- (二) 無医地区（特に離島）への医薬品の寄贈を県内他クラブと協力

關於... 之... 之...

- 1. ...
- 2. ...
- 3. ...
- 4. ...
- 5. ...
- 6. ...

某某金庫

- 1. ...
- 2. ...
- 3. ...
- 4. ...
- 5. ...
- 6. ...

して行う。

- (三) 老人ホーム関係施設並びに身体不自由者収容施設を選定して慰問したい。
- (四) 地域の図書館，学校並びに青少年施設へロータリーに関する図書を寄贈しロータリー精神の理解拡大に努める。
- (五) 交通安全運動に協力する。
- (六) 地域都市の美化運動に協力する。

青少年奉仕委員会報告

委員長 西 郷 隆 永

基 本 方 針

青少年を正しく，明るく，健全に活動せしめるよう又不良化を防止し善導することに努力する。

業 績

- 1. 新聞配達少年の野球大会に激励のため寄附した。
- 2. 勤労青少年ホームに「四つのテスト」入り鏡を贈った。
- 3. 身体不自由者の治療病院として昨年秋新設の「やまびこ整肢園」に慰問のため菓子を持参激励した。

計 画

- 1. 新聞配達少年，通信教育学生を激励したい（貧困家庭の善行少年を囲んで）
- 2. ボーイスカウトの育成につき寄与したい。
- 3. ワンダーフォーゲル運動に協力したい。
- 4. 非行少年の補導に協力したい。
- 5. 交通禍より青少年を守る運動に協力したい。
- 6. 整肢園などの慰問を続けたい。
- 7. 小さい善意運動に協力したい。
- 8. インターアクトの創立，発展に努力したい。

国際奉仕委員会報告

委員長 米 倉 秀 雄

基本方針

本年度は特に東京国際オリンピックの年でもあり、多数の外国人の来訪が予想される。国際奉仕を通じて、相互の理解と友情を深め、世界人類の平和の福祉に寄与すべく努力する。

業 績

1. R. I 指定クラブである 110 区の Cheltenham クラブと文通、先方から町を紹介した文書をもらった。
2. 国際理解週間に外人の宣教師を 8 名例会に招待親善を深めた。
3. ニュージーランド大使来鹿の際艦上パーティに出席。大使にバナーを贈呈し親善を深めた。
4. 東南アジア留学生一行 36 名が九州旅行で来鹿の際激励し、一部経費負担した。
5. ロータリー財団に寄附している。
6. 海外旅行の会員にバナーの交換をしてもらっている。

計 画

1. 外国クラブとの文通を今後も続けたい。
2. クリスマス、或は例会に随時留学生を招待して、親善をはかりたい。
3. 秋にはオリンピックの関係で特に外国人の来訪が多いと予想されるのでできるだけ良い感じを与えるように心掛けたい。

1. 凡在本行存款者，均須遵守本行章程及各項規章制度，如有違反者，本行將依法究辦，絕不寬貸。

2. 本行辦理各項存款，均須憑合法憑證，並經本行核准後，方得辦理。如有偽造或冒領者，本行概不負責。

3. 本行辦理各項放款，均須經本行審核通過，並簽發放款憑證後，方得支取。如有逾期不還者，本行將依法追討。

4. 本行辦理各項匯兌，均須憑合法憑證，並經本行核准後，方得辦理。如有偽造或冒領者，本行概不負責。

5. 本行辦理各項保險，均須經本行審核通過，並簽發保險憑證後，方得支取。如有逾期不還者，本行將依法追討。

中華民國三十三年一月一日

附 表

昭 和 3 9 年 度 予 算 書

会 員 名 簿

会 員 職 業 分 類 表 (別 紙)

ク ラ ブ 会 報 (")

昭和39年度収支予算書

1964-7~1965-6

(収入の部)

費目	予算額	摘要
前年度繰越高	47,254	
年会費	1,320,000	16,500円×40名×2期
入会金	75,000	15,000円×5名
基金特別負担金	25,000	5,000円×5名
ビジター会食費	216,000	300円×60名×12カ月
雑収入	60,000	ニコニコ箱外
合計	1,743,254	

(支出の部)

費目	予算額	摘要
1. 人頭分担金	79,920	上期1,080円×34名 下期1,080円×40名
2. 地区資金	29,600	" 400円×34名 " 400円×40名
3. 地区国際青少年資金	7,400	" 100円×34名 " 100円×34名
4. 地区大会分担金	40,000	1,000円×40名
5. 米山記念奨学金	22,200	上期300円×34名 下期300円×40名
6. ロータリー財団寄附金	12,240	360円×34名
7. 会議費	50,000	一日講習会, 地区協議会, 会長幹事会登録料 アッセンブリー補助 外
8. 事業費	242,000	
イ, 職業奉仕	20,000	優秀従業員表彰 外

費 目	予 算 額	摘 要
ロ, 社 会 奉 仕	50,000	無医地区へ医療品寄贈 外
ハ, 青 少 年 奉 仕	25,000	ワンダーフォーゲル援助, ボーイスカウト助成金 インターアクト関係
ニ, 国 際 奉 仕	20,000	外人招待並びに外国との交通費 外
ホ, クラブサービス	127,000	
① 出 席	13,000	表彰 1年350円×10名 2年350円×20名 11年1,700円 外
② 会 員 選 考	1,000	
③ 職 業 分 類	3,000	職業分類表印刷代
④ 親 睦	40,000	結婚記念祝200円×40名 ソフトボール負担金150円×40名 家族会補助10,000円×2 外
⑤ プログラム	12,000	卓話謝礼300円×30名 外
⑥ ロータリー 情 報	13,000	ガバナー月報90円×40名×2 ロータリー手帳100円×40名 外
⑦ 広 報	10,000	空港, 駅等への看板代 外
⑧ 会報, 雑誌	35,000	会報4回 週報用紙代
9. 会 食 費	655,000	300円×42名×52回
10. 事 務 局 費	514,000	
イ, 人 件 費	300,000	事務員給料並びに夏期年末手当
ロ, 通 信 費	37,000	切手, ハガキ, 市外電話料, 送金手数料 外
ハ, 事 務 用 品 費	15,000	事務用品一切
ニ, 印 刷 費	20,000	公式訪問報告書, 委員会活動方針 外 印刷代
ホ, 厚 生 福 利 費	10,000	健康保険料並びに厚生年金
ヘ, 旅 費	50,000	一日講習会, 地区協議会旅費 外
ト, 図 書 費	6,000	新聞代 外
チ, 借 室 料	36,000	3,000円×12カ月(市内電話料を含む)
リ, 雑 費	40,000	前会長, 幹事記念品代7,000円×2 外
11. 備 品 費	70,000	電話機購入予定
12. 予 備 費	20,894	
合 計	1,743,254	

会 員 名 簿

	氏 名	職業分類	勤 務 先		自 宅
1. A	安 楽 慶一郎	澱粉製造	安楽農産工業(株)	代表取締役	平之町 130 平之町 140
2. F	福 田 敏之	民間放送	(株) 南日本放送	取締役 編成局長	高麗町 17 草牟田町 4563
3.	藤 安 辰造	味噌製造	藤安醸造(株)	取締役社長	住吉町 106 住吉町 6の20
4. H	堀 俊 一	鉄道車輛修理	国鉄鹿児島工場	工場長	上荒田町 800 郡元町 24
5.	堀之内 昭一郎	家具製造	堀之内木工業(株)	専務取締役	東千石町 72 加治屋町 134
6.	堀 川 昇	生命保険	日本生命 保険鹿支社	支社長	樋之口町 93 上荒田町 2070
7. I	岩 元 健吉	製 綿	山形屋産業(株)	取締役社長	郡元町 927 郡元町 1172
8.	岩 元 正二	繊維品販売	山形屋商事(株)	常務取締役	瀬江町8 高麗町 143
9. K	河 井 時義	外 科 医	河井外科医院	院 長	高麗町 183 同 左
10.	川 村 洋	百 貨 店	(株) 山 形 屋	常務取締役	金生町 39 下荒田町 2247
11.	川 路 清高	医 学 教 育	鹿大医学部	教 授	山下町 117 新照院町 154
12.	黒 木 長太郎	経 済 学 教 育	鹿児島経済大学	学 長	永吉町 450 薬師町 444
13.	久 保 政次	ゴム製品販売	(株) 久保利商店	代表取締役	六日町 14 下竜尾町 77
14.	小 山 幸義	ホ テ ル	(株)鹿児島ホテル 鶴 鳴 館	専務取締役	山下町 153 山下町 214
15. M	牧 田 健二	内 科 医	牧 田 医 院	院 長	下竜尾町 6 同 左
16.	松 元 明人	漁 業 組 合	県漁業協同組合 連 合 会	会 長	住吉町 15の5 串木野市 下名9034
17.	町 田 久敬	外国為替銀行	三井銀行鹿支店	支 店 長	金生町 15 薬師町 32

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50

18.	M	光安善雄	原木販売	光安木材(株)	常務取締役	下竜尾町 59	下竜尾町 85
19.	O	大山実	商業銀行	鹿児島銀行 武町支店	支店長	武町 429	下竜尾町 172
20.		大小田友一	自動車販売	新鹿児島いすゞ モーター(株)	専務取締役	城南町 7の47	坂元町 2281の1
21.		岡元健一郎	大学	鹿児島大学 附属病院	院長	山下町 117	同左
22.	S	西郷隆永	相互銀行	旭相互銀行	常務取締役	六日町8	鴨池町 507
23.		桜美四郎	瓦斯供給	日本瓦斯(株)	取締役社長	武町 501	上之園町 37
24.		鮫島志芽太	新聞発行	南日本新聞社	常務取締役 編集局長	易居町2	上荒田町 62
25.		斉藤善右衛門	林業	(株)島津興業	常務取締役	薬師町 1380	郡元町真 砂5区6班
26.		柴山一雄	歯科医	柴山歯科医院	院長	山下町 30	同左
27.		島津忠丸	土木建築	新九州建設(株)	常務取締役	山下町 210	清水町 21
28.		重松和	婦人服販売	(有限)アキ	代表取締役	東千石町 56	同左
29.	T	高德三蔵	機械類輸出入	三菱商事(株) 鹿児島支店	支店長	六日町 14の1	下荒田町 2229の4
30.		高井敏治	砂糖販売	(株)高井商店	専務取締役	汐見町 15	加治屋町 144
31.		土橋英夫	産婦人科医	土橋病院	院長	西田町 10	西田町 12
32.		塘一郎	工業教育	鹿児島大学	工学部教授	鴨池町 52	鴨池町 250 佐々木方
33.	U	上野得郎	医薬品販売	(株)三開社	取締役社長	呉服町 5の14	清水町 176
34.	Y	米倉秀雄	公立病院	鹿児島市立病院	副院長	加治屋町 20の17	吉野町 9688
35.		柳田喜雄	機械工場	函南工業(株)	取締役社長	易居町2	西田町5

序	姓名	籍貫	學歷	職業	備註	備註	備註
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50